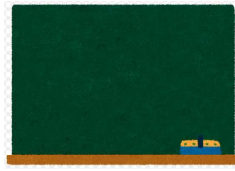


ゴールからの逆算

〜ぼーっと生きてんじゃねえよ!〜

先日、あるクラスの英語表現の授業で、この該当クラスの人は材料にして申し訳ないが、前回の授業の終わりに英作の問題をあてておいて、黒板に書いておくように言っていたが、教室に入ってみると、黒板はきれいで、何一つ書かれていない。全員が指示を無視したのか？まさか、それはないよな。ではなぜか？答へは簡単や。その時間は1時間目だった。授業直前の10分は休み時間じやなくて、読書やった。だから、書く時間がなかった、ということやろう。



あー、またしようもないことで説教せなあかんと落ち込む僕がいた。勿論、言いたいことはわかるよ。8時15分からは読書、その5分前に来れば済むことやん。そのくらいのことには事前に気がついて当然やよな。8人もあててあつて誰一人できてないってどういふこと!? 情けないことこの上ない。あほらしくて、開いた口が塞がらん。

これは、小さなほんの一例、世の中には「一事が万事」という言葉もある。ちゃんとした人は何をさせてもちゃんとやるし、あかん人は何をさせてもできない人は、大きなこと、大切なこととは絶対できないということや。そして、物事には冒頭のように、たいていゴールや期限が決まっているんや。なのに、サボリ倒したり、あるいはボーンとしていて、最後に間に合いませんくん、はないやろ! そんな論外!!



あともう一つ。8時15分からの読書。15分に教室に入つてセーフか? ぎりぎりに入つて荷物の整理をしたり机の中を、そこそこしてりる内に2、3分はすぐに経

大阪府立 泉陽高等学校
73期担任団
2019年
平成31年
4月26日
(金曜日)
第7号



つてしまふ。勿体ないよな。一事が万事やよな。15分から読書をスタートするには……って考えんよ。

「ゴールからの逆算」には大きなSPANで考えないといけないもの、例えば人生設計のようなものから、中期のもの、例えば大学入試を意識した勉強のようなもの、そして短い目先のもの、例えば冒頭に書いたようなもの、いろいろあるが、どれも意識して「自分で考えて」生きていかなあかんや。直前まで何もせず、指示を待っているだけのような人には充実感のある幸せな未来はないような気がするが、どうやろうね? (逆算性食道園)

新しい顔

毎朝5時15分に目覚まし時計のベルが鳴ります。約30分で支度して、5時55分に自宅を出発、6時7分発の電車に乗って通勤、7時30分すぎに泉陽高校の門をくぐります。毎日同じ電車で通勤していると、駅で見かける人もほぼ同じ顔ぶれです。いつも早くから駅のホームで並んでいる日本経済新聞を読んでいるサラリーマンのおじさん。〇〇高校のよく喋る3人組の女子高生。いつも杖をつきながら乗ってくるおじいさん、など。ところが、4月は変化があります。あの大きなラケット



トバックを背負っていた私立高校の背の高い男子高校生は見かけなくなりました。卒業? それとも朝練がなくなり、通学の時間帯が変わったのか? また制服に着られている感じの初々しい中学生、高校生、多分一年生なんでしょう。ちよつとそのスーツとネクタイは!」と突つ込みたくなる社会人になりたての若い子、ついでに靴もあつてないよ。みんなこの4月に大きく環境が変わった人たちなのでしょう。少しの不安と大きな希望を持つて電車に乗り合わせているのでしょう。そういえば、わたし前岡もこの4月から73期生の担任団に入れていただき、君たちと二年間を一緒にいることになりました。そうです「新しい顔」です。去年の1〜5組の皆さんには既に見飽きた顔ですが、一年間よろしくお願ひします。3組担任 前岡 悦司(社会科)

人生の岐路での決定能力を育てる囲碁将棋

1組の副担任、英語科の高橋信之です。囲碁将棋部の主顧問をしています。囲碁将棋では常に新しい局面が眼前に現れ、自分がその時、その場で最善と信じる手を制限時間内に決めなければなりません。自分の弱さを知り己の限界に立ち向かって次の一手を決めます。誰も対局中に助言はしてくれず、選択の結果は容赦なく自分に降りかかってくる。それは受験や人生そのものと同じです。



コミュニケーションを心がけよう!

2組副担任の英語科、藤縄 真敬です。今年からチーム73期に仲間入りさせて頂きました。2人が不可欠のこの時代、失われた生身のコミュニケーション。LINEでは絵文字、スタンプを多用して豊かな感情表現を出せる子が、直接話す時無表情で口数も少なかった……最近感じた残念なことです。できるだけ皆さんの名前と顔を一致させ、挨拶+αのコミュニケーションを心がけます。会うて話すことで、文字やスタンプでは見えない感情の機微、体調、言外の含みなど様々なことを探っていきます。ぜひ皆さんも生きたコミュニケーション力を身につけられるようになってほしいと思います! 楽しく有意義な二年になるサポートができるように努力します。この二年間宜しくお願ひします。



青春を謳歌しよう!

高校二年生、良い時期ですね。高校生活にも慣れて、受験ももう少しだけ先。この一年、何をしますか? どう過ごしますか? 大きく分けて、勉強・部活・遊び。何かに偏るのではなく、バランスが大事です。一旦一日を大切に、充実した日々を過ごして下さい。 数学科 西浦珠代

さて問題です。



4組の副担任になりました、理科(生物)の朝倉です。二年生のみなさんは、初めての人もそうでない人もいますが、よろしくお願ひします。さて、私は泉陽高校で教員をして5年間のうちに、三年生の担任を70期生と71期生

2回、受け持ちました。その中で印象的だったことを書きます。

〜 受験勉強で大変な時期(夏休み前)から 受験終了までの期間の1コマ〜

生徒 勉強しんどい。二年生に戻りたい〜!
私 二年生戻って何がしたいの?
生徒 一年生とかめっちゃいいやん〜! もう一回修学旅行に行きたい。体育祭文化祭をしたい。部活をやりたい。思いっきり遊びたい。もう毎日が楽しかった。

私 二年生の時に、十分に楽しんでなかったってこと? 生徒 楽しかったけど、もつと A したかった。 ……『私の心の声』 B 』

問1 右の会話の『A』に当てはまる語句を答えよ。
問2 右の会話の『B』に当てはまる私の心情を答えよ。

よ。 答へは最後に…… 考えてくれましたか? 少し時間をとって、高校三年生になった自分と、生徒と話す高校を卒業して10年ほど経った人の気持ちを想像してみして下さい。やりたいこととはことんやってみよう。胸張って人に話せるくらいに。それをしないと、一年後にすぐ後悔してしまふ。後悔しないように、自分で考えて、自分の人生を自分で創ってほしい。いわゆる勉強ができる・できないに関わらず。 ※問の答えが欲しいという人へ。答へは自分で考えて、自分なりの答えを見つけて下さい。それが人生です。すぐに解答を探さない。他人の顔色を見て、自分のやりたい人生を決めるのかい?

はじめまして

73期生の皆さん、はじめまして! 4組副担任になりました荒木夏子です。養護教諭として、いつも保健室にいます。4月に赴任したばかりで、これから始まる泉陽高校での生活にワクワクしています。突然ですが、今年の大阪大学の入学式の総長のメッセージが私の心に残ったので、抜粋を紹介させていただきます。

『皆さんは、既にインターネット上に溢れている情報を得る為に大学に来たのではありません。未だに人類が見たことがないものを見

る為に、考えたことのない考え方を知る為にここに居るのです。そして「ここに居る間に、ここで得た知見を全人類の為に使うこと」を想定して様々な事を吸収していくのです。その為には多くの人と出会って下さい。出会う人と多くを語り、多くの価値観に触れて下さい。勉強以外のことも大切にして下さい。季節の移ろい、友人との会話、ランチの味、一つ一つの何気ない日常に対して、鋭敏な感性を働かせて充実した日々を送って下さい。』

人を見かけて判断してはいけません

5組の副担任になりました石橋です。数学科です。2組と5組と9組の数学Bを担当します。サッカー部の顧問、生徒会執行部の顧問をしています。昼休みは、生徒会活動などであらううろついていますが、基本、数学準備室か大会議室あたりにいると思います。数学の質問や生徒会関係の用事がある場合は昼休みがオススメです。放課後は、グラウンドに居ることがほとんどです。たまに生徒会室にも居ます。放課後はなかなかつかまらないと思います。

3年生からは「やさしい先生」と言われています。よろしくお願ひします。



「起承転結」

佐野陽子

「起承転結」といいますが、高校三年間で、二年生は「承」「転」にあたる学年だと思えます。一年生の時はとにかくやってみる「始める」でした。起は新鮮で楽しいです。前例も教えてくれる人もたくさんいます。やる気ができます。でも、本当に大変で、大切なのは「承」の部分で、それが「転」という大きな自分だけの発見・成長につながるのだと思います。持統・定着させることなく、「起」をいくら連発しても転は訪れません。「承」でこそ、本気にならないとだめです。「承」でしっかりとした基礎を築けば、それにふさわしい「転」も結も必ず訪れるのではないのでしょうか。



李白にして酒仙 李白

そのために、簡単に諦めず、たくさんのアンテナを張り巡らして、「自分を見つけてくれたら」と思っています。国語の授業が、その一助となれば幸いです。

73期の皆さん、はじめまして?! 城野です。泉陽高校5年目です!

昨年は、一年間体育授業で男女とも担当していたので城野の人となりは大体皆さん知ってると思います。…なのであえて自己紹介というのもしないですが、今年が副担任7組としても関わりますので改めて自己紹介します。(誕生日は1月19日です。山羊座、O型です。そんな情報いらんと思いますが…) 中学時代までは堺のままにこの近辺に住んでいました。泉陽高校の向かいの殿馬場中学校は母校になります。



趣味?はバスケボールで、今も現役?で大会に出たりしています。自分の高校時代は、3スタンプボールしかしてなかった気がしますが、その、たかが玉入れを通して色々なことを教えられる学びました。あなた達もこの時を全力で取り組む事で沢山の事を学ぶことと思います。部活も行事も主になり、高校生活のメインイベントの修学旅行もある2学年に、また、あなた達の高校時代に深く関われることを楽しみにしています。よろしくです ☆保健体育科 城野克子

おはようございます!



本年度は7組副担任の出来亭子です。山岳部と実験部の顧問です。家庭科の実習の際には1:2:3:6:7:8組のサポートに入ります。一年間よろしくお願ひします。

70人だけですが...

社会学 仲谷 和泰

はじめましてです。8・9組の日本史を担当します。仲谷です。9組の副担任です。9組の地理を履修している諸君とは掃除やクラス活動で関わります。ね、にしても授業では70人しか接しませんので、二年の学年団に所属しているのが変な感じです。まだ数回しか授業もしていませんが、みんなの顔を見てるとたのしい一年になりそうなき感でいっぱいです。

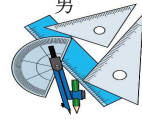
8・9組ではある程度しゃべりましたが、自己紹介。東京オリンピックの前年に生まれました。大阪府富田林市出身在住。バリバリの河内弁でしゃべります(特に秋のだんじり祭り前後は、地元ドップリなので)。専門は日本史、大学では考古学を専攻していました。

大学卒業後、高校の社会科教師として平凡な教師生活を送ると思っていたのですが、結構波乱万丈でした。教師生活10年目ぐらいで東住吉高校 芸能文化科に携わる。三年間クラス替えなしの学科の担任をほぼ一回り、芸能文化総論の専門授業も担当。教子に芸能関係者も。その後、大阪府立弥生文化博物館に。今度は考古学関係者と親密に。十数年前、高校現場に復帰。今に至る。したがって、趣味は史跡・博物館めぐりと上方落語鑑賞。親戚のおつちゃんのような先生でありたいです。(意味わかる?) よろしくお願ひします。

昨年に引き続き

上田 光男

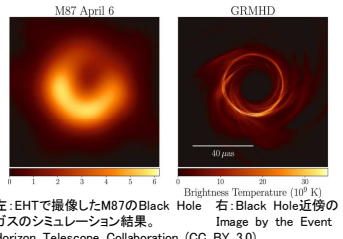
昨年は、数学I・数学Aを担当しました。二年生は今年も引き続き数学II・数学Bを教えます。二年生は色々な意味で差のつく時期です。学習部活動・行事大いに頑張ってください。数学に関しては、課題提出があります。計画的に学習の習慣をつけて下さいね。早朝講習も一年間行います。ふるって参加して下さい。



TEST

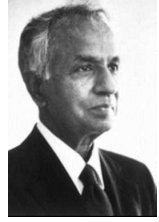
ピックスサイエンス 旅のカルタカルテ

スタンリー キューブリック監督の「2001年宇宙の旅」という映画があった。1968。それから半世紀、私たちは6千万光年先の神秘(到達した)で存在すら疑われていた神秘を確かに自分の眼で見たのだ。しかしそのままの人類の旅の道りは長かつた。それを辿ってみよう。



インドの物理学者にチャンドラセカール(1910-1995)がいます。幼時神童と呼ばれやがて量子物理学に夢中になり、1931年ケンブリッジ大学で留学します。この英国に向かう船の中で彼は一本の論文を書き上げます。その内容は、ある質量を越えた巨大な星は、自らの重力で永遠に潰れ続けるというもの。後に「Black hole」(ブラックホール)と呼ばれる超高密度天体が存在するという指摘だったので、ところが当時の物理学の重鎮達はそんなふざけた天体が存在する筈がないと研究とは別の所で攻撃するなど、彼を冷遇します。実際、チャンドラはこの研究を封印した時期があり、この分野の研究が30年遅れてしまったとも言われています。今でこそ「Black hole」の存在を疑う学者は殆どいませんが、この論争は数十年にわたって続き、彼がこの研究でノーベル賞を受賞したのは1983年、約50年後のことでした。

天体の重力に逆らって脱出する為の速度を脱出速度といい、地球の場合には秒速11 kmです。Black holeは重力が強すぎて、脱出速度が光速を超えています。光さえ抜けられないのです。この天体に近づき過ぎると脱出速度が光速を超え、戻りが不可能になってしまいます。この境界を事象の地平線と言います。Black holeは光を出さないのだから見ることが出来ませんが、事象の地平線(event horizon)を境にその内側がぼんやり空いた宇宙の落とし穴のように見えると予想されてきました。



今月の10日、国際研究チーム「EHT」イベントホライズンスコピが「M87銀河の中心にあるBlack hole」の直接撮影に成功したと発表しました。この記事冒頭の写真。そこには見事な「落とし穴」が写っています。2001年宇宙の旅はAIが人類を制御支配するかどうかというのがテーマでしたが今回のプロジェクトでは、科学者が国境を越え最新の科学技術とAIを駆使して成し遂げた稀有な成果でした。ただ、君たち後生に地球の将来を託す身としては、AIがいつか我らのBlack holeにならぬことを祈るばかりである。(鳥石山久右衛門)

とりとりの花 とりとりのうた

過日、伯父の満中陰四十九日羽野野に行つたら、満開のレンゲ畑に遇つた。久しぶりで懐かしかった。

野道行けばげんぐの束捨て、ある

遊び弊れたか飽いたのか、帰る時に捨てたか、それとも落としてしまったのか。一景でありながらそれ迄の経緯を様々想起させる見事な一句。レンゲは仔新参者で、江戸期中国からの渡来。げんげんげんとも、田舎に前髪をさせ緑帯に。初句の字余りがいい。レンゲは野良、野良の、一時の戯れの道具。その虚ろな儚さを作者正岡子規は、捨、あると詠んだとも。

八重桜がぎつて落とす風に逢ふ

本校を関係の八重桜が満開。山桜と染井吉野に比して一週間から十日、開花が遅い。今年の桜の通り抜けは15日で終了、思いの外早かった。一重の桜が風に散る様は花吹雪と言つが八重を散らすは雲、ちぎつて落とすのが絶妙、艶然と咲くポリウム豊かな八重の花が、突然の風に引きまげらるる如く舞い落ちていく、その一景が共に見る。作者山口青柳は、規の孫弟子、東大文学部の教授でもあった。(詩金石)



編集後記▶新学期は様々な出来が、不意の転動もその一▶今号は、表面高に出られた中山匠師に代つての新担任前顧問と副担任の先生方の記事▶担任団を補佐される副担任先生方のお言葉も力に▶今年、頑張りたい▶ピックスにBlack holeを。オヤドラセカールは未知の人では? 氏は後シカゴ大教授に▶八重桜と言えは、いにしへの奈良の都の八重桜が九重に包みこめるかな▶伊勢大輔が有名九重は宮中匂は照り輝くばかりに美しい意▶73期生も一重八重、いずれにしても再来春見事に、句つてほしいもの。(石橋丸)